

## 〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、１３～２１℃台を示し、平年並みでした。

## 〔漁況概要〕

- 中小型まき網――西彼地区では、マサバなどが１日１統当たり１８トンの水揚げで、前週の１．３倍（前年を上回った）。北松南部地区では、マサバなどが１日１統当たり１４トンの水揚げで、前週並み（前年並み）。
- 定 置 網――五島魚目地区では、ソウダガツオなどが１日１統当たり９８６kgの水揚げ。対馬西岸地区では、ヒラマサなどが１日１統当たり１５２kgの水揚げ。
- 一 本 釣――北松宇久地区では、ヒラマサが１日当たり１１１kgの水揚げで、前週並み（前年並み）。

## 〔日本海スルメイカ情報〕

今期（１２／５～１２／９の５日間）の沖合イカ釣（船凍船）は、大和堆付近で操業。

沿岸イカ釣（氷蔵船）は、対馬及び山口沖で操業、時化で出漁船僅か。

鳥取県西部（沖合船）入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

## 〔お知らせ〕

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>